

桐生西ロータリークラブ週報



シカールメーダル会長 2021-22年度RIテーマ **SERVE TO CHANGE LIVES**

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



例会場 日本料理うおせん 桐生市広沢町1-2689 TEL 0277-54-1335
 例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30 事務所 桐生市相生町2-249-1 清水方
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp TEL 0277-22-9155
 URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi FAX 0277-44-2777
 会長 高森 勉 公共イメージ委員長 越塚ひとみ クラブ会報・雑誌担当 井本万里子
 幹事 小林 聡 公共イメージ委員 田崎武夫、津久井正義、河内良範(歴史編集・IT・CIO担当)

No. 2231

2022年2月4日発行

第2361例会 (2022・1・14) 報告

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 点 鐘 | 6. 委員会報告 |
| 2. ロータリーソング | 7. クラブフォーラム |
| 3. 出席100%表彰・誕生・結婚祝い | 『前期の活動報告と後期の活動計画』 |
| 4. 会長の時間 | 8. 点 鐘 |
| 5. 幹事報告 | 9. ロータリーソング |
- 例会終了後理事会開催

◆出席100%表彰



〈13年〉小林恵司君
〈7年〉山同輝和君、河内良範君

◆誕生祝い



金子福松君、江原利夫君、近藤幸利君
津久井正義君、早川勇一君

◆結婚祝い

坪井良行君
栗原秀一君
加藤 努君
新島健介君



◆会長の時間

高森会長

- 群馬県の警戒レベルが上がったこともあり、本日の例会は持ち帰り弁当にして時間を短縮して開催することに致しました。
桐生みどり地域でも陽性者が増加しており、警戒レベルに基づいて今後の例会開催可否を決めて参ります。発表のタイミングによっては突然の変更もあり得ますので、クラブからの情報に一層ご留意頂きたいと思っております。
コロナに対するフェーズが変わってきておりますので、医療関係の方々の適切な指導を仰ぎながら、どうしても開催できるかというスタンスで後半を乗り切りたいと思っております。特に予定されている事業については委員会毎の判断が重要になって参ります。皆様ご多用とは存じますが、ご協力をお願い致します。
- 先週の新年初例会は、コロナ禍の中にも拘わらず、SAAさんを始めとする会員皆様のご協力により無事開催できました事に御礼を申し上げます。

◆幹事報告

小林(聡)幹事

- ◇12月23日にロータリーの友事務所より、女性会員へアンケートの協力依頼がガバナー事務所を通じてメールで送られてきました。アンケートはウェブ上で行って頂く為、メール対応可能な女性会員へは既にメールでお願いしております。回答期日が明日15日迄ですので、未だお済みでない女性会員、また操作が分からない女性会員は事務局までお問い合わせ下さい。
- ◇本日例会終了後、別室で理事会を行います。
- ◇ロータリーの友1月号を配布致しました。
- ◇ハイライトよねやまvol.262が配信されました。(各テーブルに配布)
- ◇わたらせ養護園より「とんがりやね第181号」が届いています。
- ◇例会変更のお知らせ 特になし
- ◇クラブ会報が到着しています
桐生南RC 12/1,12/22 桐生赤城RC 12/4,12/18

◆昼食

◆委員会報告

□クラブ運営委員会

◇出席報告

山同出席担当

会員総数54名 (出席免除者11名のうち8名出席の為)
 出席率対象者51名、出席率対象者出席人数39名
 欠席者12名(内前メイク3名) 出席率82.35%
 前々例会修正出席率85.71% (最終欠席者7名)

□ 拠金委員会

◇ ニコニコBOX

早川拠金委員

花房君
近藤君
小林(暁)君
金子君、津久井君
江原君
野村君
乾君
野田君
船戸君

金婚式のお祝いを頂いて
先月結婚祝いを頂いて
出席100%表彰を頂いて
誕生祝いを頂いて
今年も一年間早川さんに元気をもらいます
コロナに負けるな！桐生西RC
後期活動が順調でありますように！
年が明けて2週間が経ちました。そろそろ抱負を考えないと
リサイクル募金にご協力ありがとうございます

◇ ローターリー財団

坂口ロータリー財団担当

金子君、近藤君
野村君
乾君
野田君
船戸君

誕生祝いを頂いて
ロシアがウクライナに侵攻しませんように
風が強く飛ばされそうです
北京冬季オリンピックは2月4日(金)開幕ですよ
1月13日「にんげん」配布で2万2千歩歩きました

◇ 米山ボックス

清水拠金委員長

金子君
江原君
野村君
野田君
船戸君

誕生祝いを頂いて
誕生祝いを頂いて7×8=56になりました
オミクロンに負けるな！桐生西RC
本年も宜しく願い申し上げます
畑がかわいてかわいそうです

□ 公共イメージ委員会

◇ 雑誌

越塚公共イメージ委員長

ロータリーの友1月号の紹介をします。
先ず左開横組5頁は「RI会長メッセージ」です。“世界で良いことをする”がロータリーの基本的理念の一つであるので、コロナ後の復興を図る今、この事が重要であるとメッセージを送っています。また28頁に「全国に根を広げています」と宇都宮北RCの月桂樹四世の写真が載っています。我がクラブの月桂樹四世の方が大きく成長していることが分かります。
右開縦組4頁からの講演要旨は、大阪学院大学教授の森田健司氏の「CSR/SDGsの時代に考える職業奉仕」が紹介されています。“修身齐家治国平天下”という江戸時代の儒教のテキストの言葉の説明などを話されています。
今月もロータリーの友の購読をお願いします。

◆ クラブフォーラム

前期の活動報告と後期の活動計画



会員組織委員長

天沼一夫君

今年度の会員増強の数値目標を、高森会長が純増2名(男性1名、女性1名)と掲げられ、それを受けてさほど難しい数字ではないと、当初は思っておりました。しかしコロナの影響により皆さんと話をする場が持たないという難しい局面にあい、会員増強担当の浦野会員の発案により新会員候補者の情報を会員皆さんから提出して頂き、そのリストを元にコロナの状況にあわせてアプローチを進めて行こうという事になりました。お陰様で10名程の情報を頂きました。それにより先週の新年初例会で女性会員1名の入会が叶いました。
後期の活動として、あと1~2名は入会して頂ける様、

会員組織委員会全体で取り組んで行きたいと思えます。
ただ後半になるに連れ退会者も懸念されます。危機管理担当にもお知恵をお借りして退会防止にも十分努めて参りたいと思えます。後期には大きな事業が控えておりますので、クラブが活性化した良いムードの中で会員増強と同時に退会防止を図っていけるよう活動して参りますので、皆様のご協力をお願い致します。



クラブ運営委員長

青山 豊君

コロナ禍のなか活動が制限され、会員相互や外部との親睦が希薄になってしまいました。その様な状況での例会開催を通じ、出来る範囲でクラブ運営委員会としての役割を遂行出来たかと考えています。

それでは、上半期の活動の振り返りと下半期の計画を申し上げます。

まず親睦としましては、例会受付をはじめ結婚誕生出席表彰と、SAAさんと協力をして円滑な例会運営が出来たと思えます。残念ながら夏の納涼会は中止せざるを得ませんでした。忘年例会は皆さんのご協力のお陰で、形は変わりましたが開催することが出来ました。感謝申し上げます。

下半期は、50周年・IM開催への全面協力を中心に、例会運営に携わっていきたくと思えます。そして状況次第になりますが、50周年を盛り上げるために親睦旅行を行えたらと考えております。

出席につきましては、上半期は全会員に対し出席免除を適用しました。下半期も12月の理事会で全会員に出席免除が承認されましたので適用致します。また、欠席連絡の徹底を啓蒙していきたいと考えています。

プログラムは、状況をみながら2ヶ月毎の編成を行ってきました。下半期は4月17日の50周年に向けた例会が中心になるかと思えますが、今後の状況により内容変更など生じる場合があるかと思えます。その場合は速やかに対応していきたいと思えます。

健康管理につきましては、野田健康管理担当と相談して例会開催などに対し、的確なアドバイスを頂いて参りました。下半期も同様に、会員および会員家族の健康管理に努めたいと考えます。また健康診断等行える状況の場合は、実施したいと考えます。

以上クラブ運営委員会からの報告とさせていただきます。

理事会報告 1月14日

1. 12月21日付でマンダロンRCとのグローバル補助金事業が完了する。
2. 忘年例会と新年初例会の決算を承認する。
3. 奈良真理子君の所属委員会をクラブ運営とする。
4. 2月25日予定の桐生赤城RCとの合同夜間例会を中止にする旨、先方に提案する。
5. 施設優良職員表彰は例会に招待せず各施設を訪問して賞状と記念品をお渡しする。1月28日の例会内容は21日の例会運営委員会で検討する。

紙面上理事会報告 1月24日

1. 1月28日(金)と2月4日(金)を休会にし、新たに計画された2~4月プログラムの例会変更を承認する。



公共イメージ委員長
越塚ひとみ君

今年度も昨年に引き続き、コロナ禍において例会開催に制限が出てしまいましたが、前期としましては例年同様となります年度初めに、桐生市長・みどり市長・桐生タイムス社・上毛新聞桐生支局への表敬訪問を行いました。また8月には大間々高校模擬面接に桐生タイムスと上毛新聞に取材に来て頂いて両紙に掲載されました。

毎月、ロータリーの友誌が配布される例会では、クラブ会報・雑誌担当の井本万里子会員に、友誌の記事をピックアップして紹介して頂きました。

その他、桐生タイムスには暑中見舞広告と年賀広告を例年同様に掲載致しました。

後期に入りましたが、コロナの収束がまだ見えず、制限が出てしまう可能性もあると思いますが、少しでも会員皆様や外部に向けて情報発信ができればと思っています。

また、これから創立50周年やIMが予定されており、開催ができた折には地元紙に取材依頼を行い、公共イメージ向上に努めます。

河内良範会員担当の歴史編纂・IT・CICOでは、創立50周年を迎えるクラブの歴史をしっかりと記録に残して参りたいと思います。



ロータリー財団・米山・
ニコニコBOX(拠金)
委員長

清水重昭君

皆様こんにちは。高森年度で拠金委員長を仰せつかっております清水でございます。

皆様には、コロナ禍の大変厳しい状況にもかかわらず、各種の拠金にご協力いただいております。改めて感謝申し上げます。ありがとうございます。

各拠金の達成状況につきましてご報告申し上げます。

まず、坂口委員にご担当いただいておりますロータリー財団は、年次寄付目標を会員1人150ドル以上、クラブ全体では8,250ドル以上、ポリオプラス寄付目標を会員1人30ドル、クラブ全体では1,650ドルとしております。会員1人当たりでは年次寄付とポリオプラス寄付を合計した180ドルが寄付目標となっております。

このほか、当クラブは独自に恒久寄付金としてクラブ全体で1,000ドルを目標にしております。これは地区の年間の数値目標には含まれておりませんが、既に2回以上マルチプルフェローを受賞されている会員の皆様にご協力を頂いております。

12月までの目標の達成状況をみますと、年次寄付が約75%、ポリオプラス寄付が90%となっております。また、恒久寄付金の1,000ドルにつきましても32%の達成状況となっております。

次に、日本に留学している学生の奨学金にあてられる米山BOXですが、寄付目標を会員1人16,000円としており、クラブ全体の目標は880,000円としておりま

す。普通寄付と特別寄付があり、普通寄付は年会費から3,000円が自動的に払われます。従いまして例会での拠金は特別寄付ということになり、13,000円が数値目標となります。12月までで約80%の達成状況となっております。

クラブの社会奉仕等のための経費に充てられるニコニコBOXにつきましては、佐々木委員にご担当いただいております。会員1人25,000円、クラブ全体では1,375,000円を目標にしております。12月までの達成状況をみますと、約57%となっており3つの拠金の中では、最も低い数値となっております。先ほど申し上げましたとおり、クラブの奉仕活動に必要な不可欠な財源となる拠金でございます。半年で50%を上回る達成状況となっておりますが、年度後半も積極的な対応をお願いしたいと存じます。

さて、昨年11月3日に高森会長と地区の米山記念奨学セミナーに出席させていただきました。その席上、田中久夫パストガバナーから「寄付をするのはお金のある人ではない。寄付をするのは心のある人である。」とのお話がございました。

是非、皆様の温かいお心を各拠金としてお願いしたいと存じます。

年度後半に向け、委員一同協力して、年次目標の達成に向けて取り組んで参りたいと考えております。各会員の皆様には個人目標の達成だけでなく、クラブ全体の目標額を上回るようご協力をお願い申し上げ、報告とさせていただきます。



奉仕プロジェクト委員長
新島健介君

本年度の活動方針は、高森会長の基本方針に則り、「今こそ行動しよう！ロータリアンとして」そして、「リーダーシップを発揮して地域に勇気と活力を与えよう」を踏まえて、各担当・委員と協力をし活動が滞りなく遂行出来るようすることです。

コロナ過のために活動や開催が中止や変更になったり、前期は活動を制限せざるをえない形でしたが、先ずは前期の活動報告と後期の活動計画を、各担当別に報告を致します。

【職業奉仕】 担当：加藤 努君

前期活動報告はありません

後期活動計画

- 施設優良職員表彰は、コロナ過の為に1月28日(金)の職業奉仕月間での表彰式は中止といたしました。6施設の玄関先で被表彰者に賞状と記念品をお渡しに何う予定です。(担当、会長、幹事予定)
- 職場訪問は社会情勢を踏まえ中止といたしました。
- 「広い視野を持つ為に、様々な職業の方から卓話を頂く」を予定しておりますが、例会開催も予測困難のため白紙状態です。

【社会奉仕】 担当：向田 靖君

前期活動報告

- 桐生市、みどり市の社明運動市民大会が今年も中止になりました。

- (運動そのものについては、例年通りに協賛した)
- 早朝清掃奉仕活動は8月20日(金)に、桐生運動公園を桐生西RACも参加して行いました。
- 養護老人ホーム高津戸社にクリスマスケーキをお届けしました。

後期活動計画

- ・施設のチャリティ事業に可能な限り協賛・協力する。
- ・東花桃1万本プロジェクトイベント事業が実施できれば支援する
- ・マイトリ学園大間々南幼稚園への図書購入資金贈呈事業を継続して行う。

【国際奉仕・友情交換】 担当：羽鳥 隆君

前期活動報告

- ・7月22日(木)に高森会長が姉妹クラブのフィリピン・マンダロンRCのバーチャルでのインダクションセレモニーに参加しました。
- ・マンダロンRCとのグローバル補助金事業の最終報告書の提出を行い、12月21日付で完了できました。
- ・友好クラブ栃尾RCとの親睦ゴルフコンペを11月6日(土)に赤城国際カントリークラブにて桐生西RC16名、栃尾RC8名参加にて行いました。

後期活動計画

- ・友好クラブ栃尾RC創立50周年式典が一年延期して開催される予定でしたが、コロナの収束がみられない為、断念したとの連絡を頂きました。
- ・姉妹クラブの釜山新西面RCの創立30周年と31周年を今年3月29日に挙行する予定と連絡を頂いておりましたが、未だに何も連絡がありません。
- ・桐生4RC合同群馬大学理工学部留学生交流会の開催有無は未定の様です。

【新世代奉仕・ローターアクト】 担当：中里和子君

前期活動報告

- ・7月31日に桐生西RAC初例会が開催され、高森会長はじめ5名の関係会員が出席しました。
- ・8月20日の桐生西RCとの合同早朝清掃奉仕に参加をしました。
- ・12月10日の例会で桐生西RAのダテ君に卓話をして頂き、桐生西RAの会長幹事も出席しました。
- ・12月17日の忘年例会に桐生西RAの会長幹事が出席しました。

後期活動計画

- ・桐生西RAC国際文化交流会を1月29日(土)13時～15時30分にオンラインにて開催予定です。高森会長と私がオブザーバー参加する予定です。
- ・ガバナー公式訪問および創立50周年に状況が許せば、桐生西RAに出席依頼する。
- ・3月卒業予定で退会者が発生した場合、送別会の開催有無等を検討する。
- ・10月23日(土)に開催予定であったライラ研修がコロナにより4月9日(土)に延期になりましたが、開催の有無は未定です。
- ・ローターアクト年次大会の開催有無未定です。

【新世代奉仕・インターアクト】 担当 早川勇一君

前期活動報告

- ・7月16日(金)に高森会長はじめ関係会員で大間々高校を表敬訪問しました。
- ・年次大会は7月25日(日)にオンラインで開催され、大間々高校IAが参加しました。
- ・大間々高校就職希望者模擬面接を8月19・20日(木・金)の午前中に大間々高校で行われ、8名の会員に面接官としてご協力を頂きました。

後期活動計画

- ・ガバナー公式訪問および創立50周年に状況が許せば、大間々高校IAに出席をお願いする。
 - ・大間々高校IACとの合同例会を5月か6月に実施出来れば依頼する。
 - ・2023年7月に大間々高校IACがホストとしてIA年次大会を開催するので、下準備を進めていく。
 - ・台湾海外研修および受入事業は中止になりました。
- 以上ですので、今後とも引続き会員皆様のご協力をお願い致します。

2022-23年度 RIテーマ発表される



IMAGINE ROTARY

ウィンザー・ローズランドRC(カナダ・オンタリオ州)会員のジュニファー・ジョーンズ国際ロータリー会長エレクトは、1月20日、次年度の地区ガ



バナーに向けた講演をオンラインでライブ配信し、2022-23年度の会長テーマ「イマジン ロータリー」を発表しました。ジョーンズ氏は講演の中で、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけました。

これは、新型コロナウイルス流行のため2月7～14日に延期されたバーチャル形式で開催される国際協議会に先だって行われたものです。

ジョーンズ氏は、昨年、アフガニスタンからの米軍撤退が進む中、一人の会員から、ある若いアフガニスタン人の平和活動家を国外退避させるために力を貸してほしいと頼まれました。最初はどのようによいかわからなかったものの、「ロータリーの不思議な力(magic of Rotary)」を頼りに、数年前に出会った元ロータリー平和フェローに連絡して1日も経たないうちに、その活動家は退避者リストに加えられ、間もなくヨーロッパ行きの飛行機に乗ることができたそうです。

ロータリーについてジョーンズ氏は、「詰まるところ、大切なのは会員にとっての心地よさと配慮です。積極的な参加こそが会員の維持にとって重要であり、会員がロータリーに何を期待するかを尋ねた上で、果たしがいいのある責任を会員に与えることが必要です。ロータリーでの参加型の奉仕、人間的成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが、目的意識と熱意を生み出します。」と述べています。

rotary.org より抜粋

桐生運動公園の月桂樹四世の手入れを行う



1月19日(水)、大変寒い中にもかかわらず、野村滋会員が桐生運動公園の月桂樹四世の消毒をして下さいました。当日は井本万里子会員も出向いて写真撮影と報告をして下さいました。思った以上にカイガラ虫が付いていて、2月にもう一度消毒をして下さるそうです。また希望の家内の月桂樹は大丈夫との事です。野村会員と井本会員には、いつも自主的に月桂樹の手入れをして頂き、心より感謝申し上げます。

2月は“平和の構築と紛争予防月間”です。

また、2月23日は“ロータリー創立記念日、世界理解と平和の日”です。

《次例会予告》

2月18日(金) 坪井良行ガバナー補佐訪問
2月の出席100%表彰、誕生・結婚祝い

2月4日(金)、2月11日(金)は休会です